豊北地区まちづくり通信

編集・発行 豊心地区まちづくり協議会 事務局

割1生涯学習センター FAX 083-786-0010 火•水•木(9時~17時)

平成30年9月20日発行

(単位万円)

- 若者が住める町、希望の持てる町にする。 1
- 自分たちで出来ることは、自分たちで解決する。 2
- 3 自分たちで解決できない困難な課題は、行政や 関係に要望する。

8月26日豊北生涯学習センターにて、市の協力を得

て「地域防災講演会」を開催し、

48名の参加をいた

安全安心部会長

なければなりません。今回がタイムリーだと考え、 っても、いつか来るであろう巨大地震・大洪水に備え が、人災を伴わないようにしなければなりません。 このところ全国各地で、 今日まで比較的災害の少ないわが町にあ 自然災害が多発していま

防災危機管理 (合澤講師) 課

りました。また、「自治会別に講演をして欲しい」「菊 る」「災害に対する認識があまい」などのご意見もあ 域は関係ないと思っていた」「災害意識が低下してい 構成でした」などの意見のほか、「今まで、自分の地 は「分かりやすくてとても良かった」「分かりやすい だき、熱心に受講していただきました。受講者から

断層についてもっと知りたい」

「津波・高潮に

多くの要望が





運 営 事 業 153.3 活 動 事 業 69.8 9 まちづくり通信の発行 9校歌の保存と公開 企画部会 学童軟式野球大会 ハロウィンランタン教室 - クショップ開催 活性化部会 9 観光ガイドシステム整備 • 地域防災講演会 安全安心部会 9 交通弱者の支援 ● 小学校の統廃合協議 教育子育て部会 まちづくり計画策定 2 0 地域力アップ事業 16.6 (婚 活 事

30年度豊北地区まちづくり協議会

通常総会開催

て30年度通常総会が開催され、

5月16(水)豊北生涯学習センターにおい

(1)29年度事業報告及び収支決算報告

の2議案が可決されました。

(2)30度事業計画(案)及び収支予算(案)

30年度の予算の概略は以下のとおりです。

◎これまで各地域とも学校施設を使用し み重ねられています。 てきたところですが、 活性化どころではなくなってしま 統廃合後の各地区の活性化に向 学校施設の使用ができなくなって 統合が終了した時 け

そこで.教育子育て部会では ていくか、 くのが良いのか、 用されているか調査をお願いしました。 (3) 学校統合を地区の活性化にどう繋げ しながら、 (2)今後、学校施設をどの様に活用してい 各地区振興協議会長にお願 市教育委員会とも協議してい 学校施設をどのような形で使 模索していきたいと考えてい 様々なご意見をお聞き

将来の小学校のあり方について

教育子育て部会長

4月滝部小学校へ統合ということに(1)神田・神玉地区においては、平成31-1 小学校緘縻合にてして

小学校統廃合について

すでに振興協議会を中心に、

協議会

滝部小学校との協議も また両地区とも、

民の方々と意見交換会がもたれ、その2)角島・阿川・粟野地区については、ぬられています。

意

校に向けた諸手続き、 進められています。 が立ち上げられ、

について協議

が

三地区とも平成32年を目安に協議が 見等がまとめられているところですが

今年盛の取組み

企画部会長 重中十士

球の人気をしのぐ有様だった。この現象を「文化ボケ」 と言われる位熱気が充満していた。 いた。どこの町村でも文化運動が興り、雑誌が刊行さ した喜びに満ち、日本中が文化創造の熱気に包まれて 戦争が終わった昭和 盆踊りが復活し、 外来スポーツの草野球がプロ野 20 年代。その頃は平和を取り戻

ある。 さらに農漁村共同体の縛りの緩みと云われている。 を深めようと考えている。 は、今年三つの事業に絞って、 祭・浜出祭)を除いて、徐々に縮小し、姿を消しつつ そこでまちづくり協議会、なかんずく企画部会で それが昨今、 原因は人口の縮小であり、少子高齢化であり、 村祭りは一部の伝統ある祭礼 町の賑わいと町民の絆 (先帝

①ハロウィンのかぼちゃランタン造り教室

②休止になった学童軟式野球大会(11月3日予定) ③統廃合が予定されている小学校の校歌保存(粟野、 し出し。 角島、 以上三つの計画である。 神玉小)ホームページ上で公開。 DVD貸 冏

このうち外来の催事、 元々スコットランド・アイルランド地方のケルト民 ハロウィンについて特記する。

の収穫祭に由来する、

魔除

がある奇祭である。 700円を負担する。 イスター めてのケースで、 に移入され若者を中心に人気 関の花振興協議会の協力を の行事である。 育成の研修を行い9 参加者はカボチャ代 回にわけて講座 今では日本 8月23日マ 今回は初

3 0

を報告いたします。 していただきましたので、その概要 ました。 太陽館において「報告会」を開催し 集計・分析と報告書の執筆をお願い り調査を実施した。市大菅准教授に 向実態調査を下関市立大学地域共 センターの指導を受け、 月延べ5日間、 内容がまとまった2月3日(土)) 行政など計50名の方々に参加 年 当日は、観光関係者をはじ 豊北町で初めての観光動 観光客に聞き取 8月、 宣英雄

1~4回 (238人61%) とし、リ 39%) としました。 ピーターは5回以上(155人 分析するにあたって通常客は 30%は全市内から県外は55 広島県21人、その他89人です。 居住地は旧郡部46人、旧市内75 アンケート回答者数393人の 県内54人、福岡県108人、 % 来訪

②立ち寄り・日帰りが81%、 ①満足度は国内主要観光地レベル 標を上回ったが秋季は下回った。 浴に偏っている。 査の満足度は観光庁の海浜系指 で景観・雰囲気が高評価。夏季調 19%。角島、 道の駅や夏季は海水 宿泊は

③夏季 88%、秋季 80%が消費する 町にお金を落とさない。夏季31% 秋季15%の観光客は1万円以 3,000円未満が約5%と リピーターは満足度が高

> く消費額も多く他者 への紹介意

- 夏季は海水浴 連れが多く満足度も高いが秋季 い物が主体となる。 は年齢層が高く食事、 ドライブの 家族 買
- 景観・雰囲気に比べ食事や土 店舗数に不満がある。 買い物の満足度は低い
- での情報が中心で公式we 光情報入手は観光雑誌・ガイド 観光情報が少なくリアル イト利用は6.5%と低い。 ブック以外は友人等からの紹介 情報がないことに不満がある観 その他Webサイト・SNS タイム b サ

豊北観光は角島大橋の建設 観光地と違い観光客の受け入れ 知された結果、 bサイト等で 一気に紹介され つかけに、各種メディア、 長期に築かれ をき W

今年度、新たにホームページを開設しました。

事務所に保管していますのでご連 報告書の閲覧を希望される方は、

「豊北地区まちづくり協議会」の基本方針、各部会の活動状況などを掲載しております。 少しずつでも風を起こそ うと動いている様子を、 ご意見がありましたらお知らせ下さい。

ームページ<mark>アドレス</mark>

https://houhokumatizukuri.wixsite.com/mysite-2